

わかあゆ

広報

2015.

11

No.122

- 那珂川町合併10周年記念式典を開催 2
- 那珂川町消防団通常点検 4
- 那珂川町職員採用試験（二次募集）案内 7
- 「税を考える週間」のお知らせ 9
- 青色決算説明会及び白色決算説明会のお知らせ 10
- 幼稚園・保育園で運動会 14



那珂川町合併10

周年記念式典を開催

平成17年10月1日に馬頭町と小川町が合併し、那珂川町が誕生してから、10年を迎えました。それを記念し、10月4日に小川総合福祉センターあじさいホールにおいて、町議会議員や行政区長、各委員会委員、各種団体の役員ほか、町民多数の臨席のもと、那珂川町合併10周年記念式典が開催されました。



オープニングでは、合併10周年を記念して作成した「10年のあゆみ」が上映され、那珂川町の10年を振り返りました。

第一部では、小川浩子教育長の開式宣言に続き、福島泰夫町長から「この10年間は、財政基盤の確立と新しいまち



DVD 上映の様子

づくりが急務であり、合併後に策定いたしました那珂川町総合振興計画を進めてまいりました。現在は、これまでの10年間の歩みをしっかりと踏まえつつ、これからのまちづくりを、「快適に暮らせるまちをつくる」、「元気で明るく暮らせるまちをつくる」、「人を育むまちをつくる」、「活力をおこすまちをつくる」、「人と自然が共生するまちをつくる」、「ともに考え行動するまちをつくる」の6つの基本目標として、第2次那珂川町総合振興計画の策定に取り組んでいます。そして、10年後には、「人・もの・自然が融和し、みんなで手を取り合い、



ふるさと大使の任命

元気を生み出すまち』の実現を目指してまいります」とあいさつがありました。

続いて、自治功労者表彰ならびに高額寄付者感謝状贈呈として22名の方が表彰されました。また、町の自然と歴史、文化、産業等の誇れる特性や魅力を国内外に広く発信する「那珂川町ふるさと大使」に町にゆかりのある著名人10名の方が任命されました。その後、「那珂川町と私の未来の姿」をテーマとした佐藤瑠南さん（小川）の作文「十年後の那珂川町と十年後の私」が発表されました。そして、合併10周年を記念して作成された町の歌「心はふるさと」が那珂川町「町うた」が作詞作曲者である工藤慎太郎さんにより披露されました。



佐藤 瑠南さん

第2部では、那須小川まほろば太鼓の演奏、工藤慎太郎さんのスペシャルライブが行われました。最後に、町の歌を会場の全員で合唱し、会場には素敵なメロディーと歌声が響きわたりました。



スペシャルライブ

ふるさと大使

- 菊池 俊嗣様（東京都在住）
- 本田實恵子様（東京都在住）
- 嶋 均三様（那須塩原市在住）
- 佐藤 彰紘様（埼玉県在住）
- 奥津真理子様（神奈川県在住）
- 鈴木 房雄様（神奈川県在住）
- 工藤慎太郎様（埼玉県在住）
- 山崎紗也夏様（東京都在住）
- 矢後 憲太様（埼玉県在住）
- 玉川 克 様（東京都在住）

◆自治功労者表彰

- 佐藤 憲一様（健武）
- 藤田 正一様（小口）
- 小高 辰也様（和見）
- 益子 尚武様（馬頭）
- 石田 英一様（矢又）
- 大金 賢二様（馬頭）
- 古内 廣吉様（小口）
- 小川 義美様（健武）
- 青柳 久子様（三輪）
- 小高 忠夫様（和見）
- 奈良 順一様（谷田）
- 小船 義実様（大山田下郷）
- 谷田 廣一様（小口）
- 鶴蒔 貞雄様（小川）
- 鈴木登久夫様（富山）
- 菊池 春夫様（小砂）
- 高野 貢 様（富山）
- 三森 利明様（小砂）
- 益子 順一様（久那瀬）
- 薄井 達夫様（小川）
- 株式会社 夢創造代表取締役社長 野口 勝明様（北向田）

◆高額寄付者感謝状贈呈

- 益子 和弘様（健武）

高野孝雄さんが 日本スポーツ グランプリ受賞

現役としてスポーツに取り組み、顕著な功績をあげている高齢者を対象に授与される日本スポーツグランプリを高野孝雄さん（富山）が受賞しました。

高野さんは、小学校6年生で陸上競技を始め、現在に至るまで73年間、継続して競技に取り組み、数々の輝かしい成績を修められました。85歳になつた現在も、積極的に体を動かし、トレーニングに励んでいるそうです。



栃木県交通安全 高齢者自転車大会 大山田支部が優勝

第5回栃木県交通安全高齢者自転車大会が10月15日に開催され、交通安全協会大山田支部チームとして大金仁一さん、益子忠男さん、屋代康夫さん、屋代勝一さんが出場し、みごと団体優勝しました。

個人の部では、大金仁一さんが3位、屋代康夫さんが6位、屋代勝一さんが10位に入賞しました。



無防備な心に火災がかくれんぼ

秋季全国火災予防運動
11月9日から15日まで

(平成27年度全国統一防火標語)

本格的な冬を迎えるこれからの時期、暖房器具の使用により室内においても空気が乾燥し、ちよつとした不注意で火災が発生しやすい時期を迎えます。一人ひとりが火災予防の知識を持ち、火災による悲惨な焼死事故や貴重な財産の損失を防ぎましょう。

11月9日から15日まで、全国火災予防運動が実施されます。



「供えは万全!」
那珂川町消防団
通常点検を執行

建物火災では、犠牲者の約6割が高齢者であること、その原因の多くが火災に気づくのが遅れ、逃げ遅れたことによるものです。火災を早期に発見するには住宅用火災警報器の設置が大変有効です。消防法の改正により、平成21年6月に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。住宅用火災警報器が設置されている場合と設置されていない場合は、被害状況(死者数・焼損床面積・損害額)が概ね半減しています。まだ設置していない方は、火災から身を守るため住宅用火災警報器を設置しましょう。

平成27年度那珂川町消防団(荒井論団長、団員485名)通常点検が10月25日、馬頭運動場で行われました。

午前8時、福島泰夫町長の点検者宣言により通常点検を開始し、馬頭中学校少年消防隊、小川中学校少年消防隊も消防団とともにハツラツとした行動で人員並びに服装点検を行いました。

機械器具点検に続いて、ポンプ車操法、小型ポンプ操法が行われ、日頃の訓練の成果が披露されました。

操作終了後、団員のみなさは、福島町長から「消防団員の皆さんにおかれましては、有事の際にはいち早く現場にかけつけ、活動されておりますこと、感謝いたします。これから、火災の発生しやすい時期になります。今後とも、町の安全・安心のためにご尽力されるようお願いいたします」と訓示を受けました。

また、荒井団長からは、「通常点検を振り返り、各自来年に向け活動していただく」と激励がありました。

点検後、馬頭中学校吹奏楽部の先導により役場前通りを分列行進が実施されました。

なお、今回の点検時に栃木県知事、県消防協会長や同南那須支部長などから表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)



模範消防団員知事表彰



勤続章(20年)

第6分団副分団長

塩田 真弘
副団長 青木 哲也
大金 貴之(2) 小松 浩(2)
大森 一博(5) 埜 朋徳1-2
滑川 真一2-2 藤田 寿彦4-1
磯野日出夫4-2 高野 俊明4-5
荒井 直樹5-1 小森 知也5-1
星 直人5-2 渡邊 博之5-3
星 友佳6-1 森 周一6-3
渋谷 直樹6-4 石田 一也6-4
菊地 和彦7-2

栃木県消防協会長表彰

※氏名の下は所属名

功績章

第1分団長 磯 康成

勤続章(30年)

吉澤 通夫6-4 菊地 昭夫6-4

勤続章(25年)

益子 竜哉3-4

勤続章(15年)

針ヶ谷智之1-1 星 大介1-6
益子 勝宏3-3 橋本 和博3-3
益子 和洋3-3 大森 広伸4-1
岡 幸保2-3 渡辺 幸雄4-2
薄井 直幸4-3 薄井 健則4-3
高村 正芳5-2 佐原 忠典5-4
勤続章(10年)
大金 一洋1-3 山崎 学1-3
阿部 智明1-3 塚田 博行2-2
大森 秀樹2-2 小林 一幸3-1
内田 優一3-2 渡辺 徹3-3
益子 悠3-4 岩崎 雄介4-2
高野 浩之4-2 益子 誠4-3
佐藤 武5-2 東 良憲5-2
穴山 篤5-3 渡邊 晴夫5-4
藤澤 孝生6-1 中村 郁夫6-2
佐藤 一美6-3 小松 正典6-3
小口 涉7-1 杉本 泰典7-1
時庭 一郎7-2

配偶者感謝状

吉澤通夫班長の配偶者

吉澤 康江

菊地昭夫団員の配偶者

菊地ヤス子

栃木県消防協会

南那須支部長表彰

優良分団(竿頭綬)

第1分団

兄弟消防団員表彰

板山 祐太5-3 板山 直樹6-4

町長表彰

功績表彰(優良分団)

第4分団

第7分団

永年勤続功労表彰

(本部30年、分団25年以上)

吉澤 通夫6-4 菊地 昭夫6-4

永年勤続退職表彰(20年以上)

()は勤続年数

塚原 隆史(26) 関 豊文(26)

川又 昇(24) 山上 浩之(21)

佐藤 俊一(21) 深澤 知詳(21)

板橋 一樹(20) 磯部 一博(20)

消火協力者

小平 雄司(宇都宮市)

鳴海 国男(青森県青森市)

防火水槽敷地協力者

長倉 樹(矢又)

渡辺 昌博(北向田)

優良火気取扱者表彰

荒井 玉江(矢又)

郡司 宏子(大内)

平塚まち子(和見)

止部 晴美(松野)

磯 真澄(小川)

藤澤 章子(三輪)

水野 啓子(白久)

馬頭分署と小川分署が統合し 那珂川消防署が誕生します

12月10日(木)から馬頭分署と小川分署の消防機能全てが新消防庁舎「那珂川消防署」に移転します。新消防庁舎の竣工式典は12月17日に行われる予定です。新体制の「那珂川消防署」として、平成28年1月1日から運用がスタートします。

同消防署は、両分署の組織を統合した職員を配置し、緊急時に備え、高規格救急車2台で運用し、管内の救急事故に迅速に対応するほか、敷地内には、ドクターヘリの専用ヘリポートも整備されます。また消防操法の訓練スペースなどが整備されます。

新消防庁舎の完成により、消防力の充実強化を図り、地域の安心と安全を守る重要な防災拠点となります。



連絡先
○火事と救急・救助は「119」
○12月10日(木)より、一般的な連絡は
☎0287(92)2800
FAX 0287(92)2844
問い合わせ
南那須地区広域行政事務組合消防本部
☎0287(82)2009

那珂川町職員採用試験（二次募集）案内

平成28年4月1日採用の那珂川町職員を次のとおり募集します。

職種・採用予定人員・受験資格

職種・採用人数	受験資格
一般事務A (2名程度)	①平成元年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業又は同程度の学力を有する者
一般事務B (1名)	①昭和55年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業又は同程度の学力を有する者 ②自力により通勤でき、介助者なしに一般事務職として職務遂行が可能なる者 ③活字印刷の文による出題に対応できる者 ④視覚機能障害、聴覚機能障害、音声・言語機能障害、内部機能障害または肢体不自由者で身体障害者手帳の交付を受けている者 ⑤聴覚機能障害においては、補正器具等の使用により通常の電話や窓口の応対に対応できる者
保育士 (2名程度)	①昭和60年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 ②保育士資格取得者又は資格取得見込みの者 ③ただし、幼稚園教諭2種免許状以上取得者又は取得見込みの者

第1次試験

試験日	場所	内容
12月12日 (土)	馬頭総合福祉センター	教養試験、作文試験、適応性検査

第2次試験

試験日	場所	内容
12月21日 (月)	小川総合福祉センターすこやか共生館	口述試験(保育士は実技試験あり)、健康検査(診断書提出)

受付期間

10月28日(水)～11月30日(月)

午前8時30分～午後5時15分

(土日、祝日を除く)

※郵送の場合、11月30日消印有効

申込用紙請求方法

・本庁総務課又は小川庁舎総合窓口課において配布

・郵送の場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求」と

朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4

サイズ)を同封のうえ下記まで請求する。

・町のホームページからのダウンロード

<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>

申込及び問い合わせ

〒324-0692 那珂川町馬頭409番地

那珂川町役場総務課行政係 ☎0287-92-1111

「婚姻記念証」「出生記念証」を発行します

町では、結婚されたお二人や赤ちゃんの誕生をお祝いする気持ちを込めて、那珂川町に「婚姻届」「出生届」を提出する方のうち希望者に、那珂川町地域おこし協力隊デザインの「オリジナル記念証」をプレゼントいたします。

【申請期間】

婚姻および出生の届出日からおおむね3週間以内

【申請できる人】

那珂川町に婚姻届や出生届を提出した人

【申請方法】

交付申請書に記入の上、住民生活課戸籍住民係または総合窓口課町民係へ提出して下さい。

※申請書は、町ホームページからダウンロードするか窓口においてあるものをご利用ください。

【申請時間】

平日の午前8時30分から午後5時15分まで(土日祝祭日不可。水曜日のみ午後6時まで申請可能)

【手数料】

無料。ただし、発行は、届書1枚につき記念証1枚のみです。

※婚姻および出生の届書を提出する際に、届書の写し等を持参した方には、「日付入り なかちゃんオリジナル記念スタンプ」を押印します。ご希望の方は、窓口担当者に申し出てください。なお、押印できるのは、開庁時間内のみに限らせていただきます(土日・祝日を除く)

【問い合わせ】

住民生活課戸籍住民係 ☎0287-92-1112



【マイナンバー】通知カードが届いていない世帯の方へ

平成27年10月から、日本国内の全住民に、一人ひとり異なる12桁の番号「マイナンバー」が通知されます。

マイナンバーの「通知カード」は、11月末日までに、簡易書留(転送不要)で、住民票に記載された住所地に世帯ごとに送付される予定です。

那珂川町に住所がある世帯で、11月末日までに、お手元に届いていない場合は、下記へお問い合わせください。

問い合わせ

住民生活課戸籍住民係

☎0287-92-1112



「マイナンバー制度」Q&A

Q 自分のマイナンバーを取り扱う際に気をつけることは何ですか？

A マイナンバーは生涯にわたって利用する番号のため、通知カードや個人番号カードを含め、大切に扱ってください。また、行政手続きや勤務先にマイナンバーを提示する以外は、マイナンバーを他人に教えないようにしてください。



「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休

☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制

※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1

フリーダイヤル 0120-82-3391

(代表取締役 塩野目省三)

<http://www.petreien-nasukarasuyama.com/>

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)



「第67回人権週間」 特設人権相談・街頭活動実施のお知らせ

【特設人権相談】

場所 馬頭総合福祉センター

日時 12月9日(水)

午前9時30分～11時30分

問い合わせ 住民生活課戸籍住民係 ☎0287-92-1112

【街頭啓発】

場所 かましん馬頭店駐車場、

リオン・ドール小川店駐車場

日時 12月4日(金) 午後4時～

人権擁護委員さんを 紹介します

平成27年10月1日付けで、石川周一氏(再任)が法務大臣より人権擁護委員として委嘱されました。

国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚に努めることを職務としています。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」週間です

11月12日から25日までの2週間は国の男女共同参画推進本部が定める「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。

暴力は、相手の性別や加害者と被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント等の性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、男女共同参画社会を実現していく上でも、克服すべき重要な課題です。

皆さんも、女性に対する暴力の問題や、男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみてください。

問い合わせ 生涯学習課生涯学習係 ☎0287-96-2116

「税を考える週間」のお知らせ

平成27年11月11日(水)～17日(火)は、「税を考える週間」です。
テーマ「税の役割と税務署の仕事」

～「税を考える週間」とは～

国税庁では、国民の皆様へに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

1. 国税庁ホームページによる広報

国税庁ホームページ内の「ご紹介します 税の役割と税務署の仕事」を「税を考える週間」の実施に合わせて更新します。

- ・イラストやグラフで見る税の役割と税務署の仕事
- ・動画で見る税務署の仕事
- ・国税庁の取組紹介

2. SNSを利用した広報

- ・ツイッターによる情報発信

3. 講演会の実施や関係民間団体等との連携

社会人や大学生を対象とした講演会や説明会を実施します。また、関係民間団体・地方公共団体等と連携して、各種イベントを全国各地で実施します

4. 社会保障・税番号制度の導入など国税庁の取組を紹介します

- ・社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入
- 社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入に伴い、国税庁は、法人番号の付番機関となるとともに、個人番号及び法人番号の活用機関となりました。

国税庁では、マイナンバー制度の導入を契機として、住宅ローン控除等の申告手続における住民票の添付省略など、納税者利便の向上に向けた検討を行っています。

法人番号は、個人番号と異なり利用範囲に制限がなく、社会的なインフラとして官民間わす幅広い分野で活用されることが重要です。国税庁では、関係省庁と連携を図りつつ、国・地方の各行政機関や民間団体に対して、「わかる。つながる。ひろがる。」をキャッチフレーズに制度説明や利活用の働きかけに取り組んでいます。

○e-Tax

スマートフォンやタブレットによる納付手続等のサービスを開始したほか、添付書類のイメージデータによる提出など更なる利便性の向上に向けた施策に取り組むこととしています。



税に関する情報は国税庁ホームページ www.nta.go.jp

国税分野におけるマイナンバー制度に関する情報は www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm

国税庁法人番号公表サイト www.houjin-bangou.nta.go.jp (平成27年10月開設)

市町村税徴収強化月間2015冬

◆県内一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、11～12月を「市町村税徴収強化月間2015冬」として、栃木県との協働により、県内一斉に徴収の強化に取り組めます。

◆一人ひとりが那珂川町を支える

皆さんが納めた税金が町の行政サービスを支えています。納税しない人が増えると生活に必要な様々な事業が行えなくなります。

◆自主的な納付

町は、自主的な納税を期待しています。期限を過ぎても納付がない場合は財産の滞納処分(預金、給与等の差押・公売など)をしなければなりません。差押財産の調査のため、滞納者の住居や事業所の搜索、自動車差押のためのタイヤロック(写真)をすることもあります。

滞納処分をしなくてもよいように、皆さんの自主的な納税をお願いします。

問い合わせ 税務課管理収税係 ☎0287-92-1120

町では税収確保に向け、次のような取組を行っています

納税相談 市町村税を納期限内に納めることが困難な方の相談を受け付けています。

納税催告 納期限を過ぎても納付がない方に対し、督促状・催告書等の送付、電話催告、自宅訪問、勤務先訪問を行います。

財産調査 滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。

給与調査 滞納者の給与を差押するため、勤務先に対し給与の調査を行います。

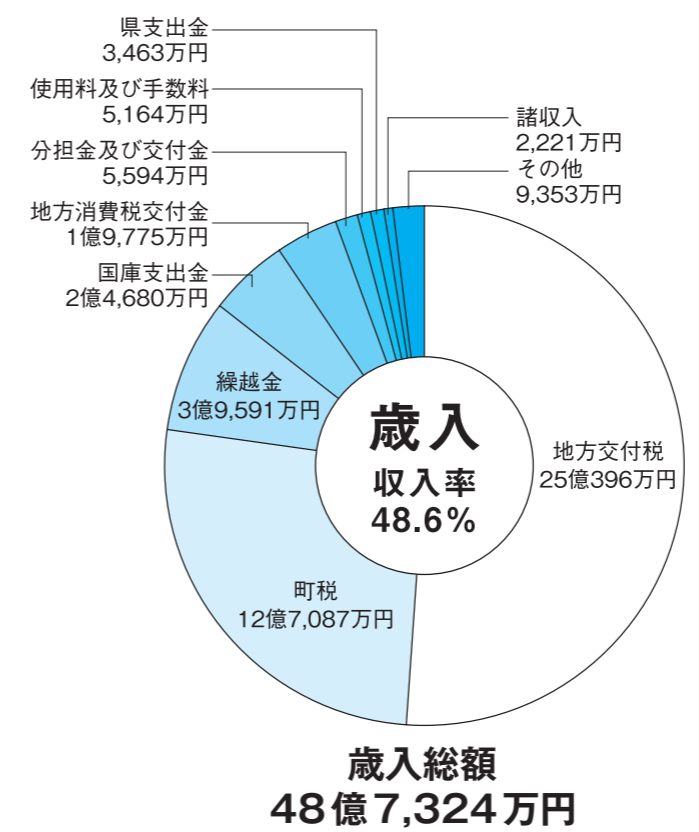
差押処分 不動産・預貯金や生命保険、給与のほか、自動車などの差押を行います。差押後も納付されない場合、差押財産の公売・取立を行います。



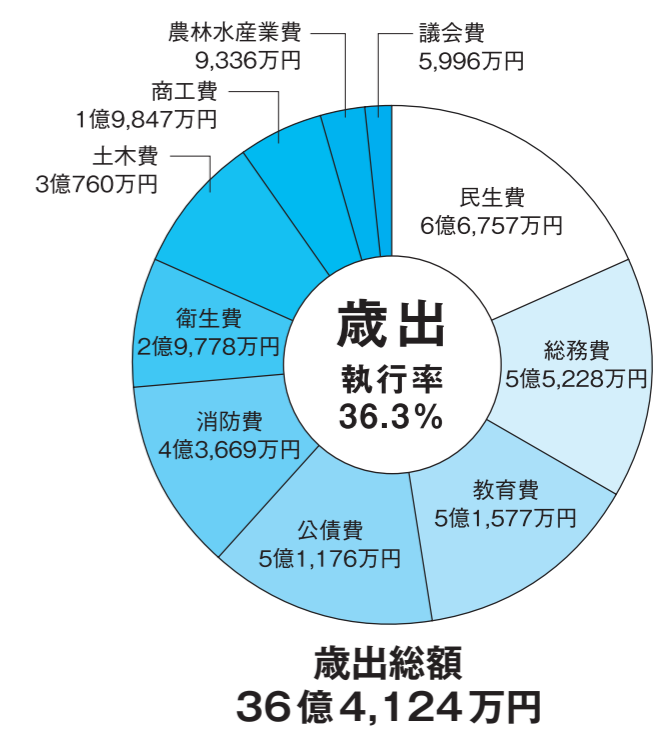
平成27年度上半期分の町の財政状況を公表します。

一般会計予算 100億3,128万円

(前年度繰越 2億6,058万円含む)



平成27年度上半期予算(平成27年9月30日現在)の執行状況をお知らせいたします。この公表は町民の皆様への財政についてご理解いただき、町づくりにご協力いただくため、皆様が納めた税金や国・県などから交付された補助金、地方交付税などの収入、それに支出の状況をお知らせするものです。



その他の内訳

寄付金	1,433万円
地方譲与税	2,841万円
ゴルフ場利用税交付金	1,907万円
財産収入	1,707万円
自動車取得税交付金	693万円
地方特例交付金	434万円
利子割交付金	113万円
交通安全対策特別交付金	65万円
配当割交付金	160万円
計	9,353万円

特別会計

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
① ケーブルテレビ事業特別会計	5億825万円	2億4,298万円	47.8%	1億8,511万円	36.4%
② 国民健康保険特別会計	25億円	11億5,565万円	46.2%	10億6,859万円	42.7%
③ 後期高齢者医療特別会計	1億9,900万円	7,476万円	37.6%	6,502万円	32.7%
④ 介護保険特別会計	18億6,300万円	7億8,586万円	42.2%	7億3,523万円	39.5%
⑤ 下水道事業特別会計	3億1,100円	1億8,707万円	60.2%	1億1,860万円	38.1%
⑥ 農業集落排水事業特別会計	4,900万円	2,719万円	55.5%	1,782万円	36.4%
⑦ 簡易水道事業特別会計	2億3,000万円	1億1,887万円	51.7%	6,409万円	27.9%
計	56億6,025万円	25億9,238万円	45.8%	22億5,446万円	39.8%

《償却資産を所有する事業主の皆様へ》

固定資産税の対象となる資産には、土地、家屋の他に事業のために用いる償却資産(機械、器具、備品や構築物等、他の地方税が課税されていない事業用資産)があります。償却資産を所有している方(会社や個人で工場や商店、農業などを経営している方)は、毎年、1月1日(賦課期日)現在所有している償却資産について申告しなければなりません(地方税法第383条)。本年度分の申告をされた方には、12月中に来年度分の申告書を送付いたしますので、申告をよろしくお願いたします。なお、新規開業等で来年度分より申告される方は、税務課までご連絡ください。申告書を送付いたします。

償却資産の対象となるもの

- ①構築物 (屋外広告物、舗装路面(駐車場舗装、構内舗装)、固定資産税・家屋の課税対象とならない工作物など)
- ②機械及び装置 (包装機、加工機、精米機など)
- ③船舶、航空機
- ④車両及び運搬具 (大型特殊自動車など)
- ⑤工具、器具、備品等 (事務機器、陳列棚、冷蔵冷凍庫、厨房用品など)

償却資産の対象とならないもの

- ①無形減価償却資産
 - ②使用可能期間1年未満の資産
 - ③少額償却資産
 - ④一括償却資産
 - ⑤自動車税及び軽自動車税の対象となるもの
- ※③④の場合であっても、個別の資産ごとの耐用年数により通常の減価償却を行っているものは課税の対象となります。

太陽光発電設備を設置された方

再生可能エネルギー(太陽光)発電設備(蓄電装置、変電・送電設備を含む)で下記に該当するものは、固定資産税(償却資産)に該当します。該当する太陽光発電設備を設置した方には、12月中旬に申告書を送付いたしますので税務課までご連絡ください。

■該当設備：発電量10kw以上で全量売電のもの

※「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に規定する認定を受け、全量買取の対象となるものは、固定資産税の特例が受けられます。

※発電量10kw未満で、自家使用後の余剰分が買取りの場合は対象外となります。

◆問い合わせ 税務課資産税係 ☎0287-92-1120

《家屋の新築、増築及び取り壊しについて》

平成27年中に家屋を新築(増築)した場合、平成28年度より固定資産税が課税となります。新築された家屋の適正な評価額を求めるために家屋調査が必要となりますので、お手数でも税務課までご連絡ください。

また、家屋を取り壊し(一部解体を含む)した場合には、家屋滅失届の提出をお願いいたします。

◆問い合わせ 税務課資産税係 ☎0287-92-1120

住民基本台帳ネットワークシステムの一部取扱業務停止のお知らせ

住民基本台帳システムの更新に伴い、住民基本台帳ネットワークシステムの運用を停止する必要があります。必要な方は早めの手続きをお願いいたします。

【業務停止期間】

11月18日(水)～11月19日(木)

【取り扱えない業務】

- 広域交付住民票
- 住民基本台帳カードによる転入・転出(特例転入・特例転出)
- 住民基本台帳カードの発行・交付・廃止など
- 公的個人認証の登録・廃止など

【問い合わせ】

住民生活課戸籍住民係 ☎0287-92-1112

平成27年分 青色決算説明会及び白色決算説明会のお知らせ

氏家税務署では、青色申告決算書、収支内訳書の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、下記のとおり説明会を開催します。対象地区以外の会場でも出席できますので、ご都合に合わせてご出席ください。説明会で使用する資料は、当日、会場で配付します。

【青色決算説明会】

開催日	開催時間	対象者	会場	対象地区
12月2日 (水)	午前10時～12時	農業所得関係	矢板市文化会館(小ホール)	矢板市 塩谷町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		
12月3日 (木)	午前10時～12時	農業所得関係	那珂川町小川総合福祉センター (あじさいホール)	那須烏山市 那珂川町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係	那珂川町小川総合福祉センター すこやか共生館(多目的集会室)	
12月8日 (火)	午前10時～12時	農業所得関係	さくら市氏家公民館(ホール)	さくら市 高根沢町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		

【記帳制度適用者決算説明会】

開催日	開催時間	対象者	会場	対象地区
12月9日 (水)	午前10時～12時	農業所得関係	さくら市氏家公民館(ホール)	全市町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		

【問い合わせ】氏家税務署(個人課税第一部門) ☎028-682-3313(ダイヤルイン)

※決算説明会に関するご相談である旨をお伝えください。

平成27年分 年末調整説明会のお知らせ

「平成27年分給与所得者の年末調整事務及び法定調書の書き方等」についての説明会を下記のとおり開催します。

- ①11月17日(火)矢板市文化会館 小ホール
- ②11月18日(水)那須烏山市烏山公民館
- ③11月19日(木)小川総合福祉センター
すこやか共生館
- ④11月20日(金)さくら市氏家公民館

※時間はいずれも午後2時～午後4時

※説明会にお越しの際は、11月上旬にお送りした封筒をお持ちください。

【問い合わせ】氏家税務署 法人課税部門

☎028-682-3311

※自動音声案内の「2」をお選びください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(又は領収証書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に

送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、下記の番号にお問い合わせください。

【控除証明書専用ダイヤル】

(平成27年11月4日～平成28年3月16日)

☎0570-058-555(ナビダイヤル)

※050から始まる電話でおかけになる場合は下記へ

☎03-6700-1144



合併10周年記念事業
なかちゃんナンバープレート

合併10周年を記念した、オリジナルナンバープレートが10月1日に役場本庁舎と小川庁舎で交付されました。

このナンバープレートには、「10th anniversary 2015」という文字とバイクに乗っているなかちゃん、那珂川や鮎がデザインされており、限定1000枚が先着で交付されました。

交付初日は、受付時間に並んでいた方々に整理券を配布し、抽選で1番から順にナンバープレートが交付されました。1番のナンバープレートを受け取った網野光春さん(和見)は、「子どものために来たので、喜ぶと思う」と笑顔で話しました。



第10回南那須地区音楽祭

第10回南那須地区音楽祭が10月6日に町総合体育館で開催され、南那須地区内の小中学校の児童・生徒や一般参加者の方々が日頃の練習の成果を披露しました。

当町から出場して、入選(優秀賞)した学校は、県音楽祭に出場しました。入選(優秀賞) 馬頭西小学校(合唱)

「テキーラ」 小川中学校(合唱) 「森の狩人アレン」

第10回福祉まつり

町内で「福祉」「ボランティア」「元気な地域づくり」など、様々な活動を行っている36団体が集い、福祉の輪を人の「和」でつなぐ「福祉まつり」が10月4日に小川総合福祉センターすこやか共生館前で開催されました。

町内の小学生が描いた絵画展「ふくのまち絵手紙展」や各種相談会、まつりグルメ販売、スタンプラリーなど様々なイベントが行われました。緑化推進の「苗木配布」では、今年はハナミズキが配布され、多くの人が集まり、長蛇の列ができていました。



第23回特別展シンポジウム
那須官衙の時代
― 律令期地域社会の移り変わり ―

10月17日総合福祉センターあじさいホールで、なす風土記の丘資料館第23回特別展シンポジウムが行われました。

シンポジウムは、町と大田原市のなす風土記の丘資料館の合同開催で、現在展示されている特別展のテーマについて、4人の先生方に講演をいただいた後、パネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションは先生方が参加者の質問に答えながら、古代の集落や役所の変遷などについて話が進められました。参加者は熱心にメモを取りながら、貴重な話に耳を傾けていました。



栃木SCサッカー教室

八溝山周辺地域定住自立圏連携事業で、9月27日県グリーンスタジアムでサッカー教室及びサッカー観戦が行われました。

サッカー教室には、17名の町内の小学生が参加し、栃木SCの選手から指導を受けました。学年ごとに分かれて始まった教室は、相手を確認してからパスをするなどの基本的な指導を受けた後、ミニゲームを通して、選手と一緒に試合を楽しみながら、実践の中で指導してもらいました。

参加した子どもたちは、「プロの選手に指導してもらい楽しかった」と話しました。その後の試合観戦では、初めてスタジアムで試合を観戦する子どもたちが多く、試合の迫力を感じていました。



合併10周年記念
「日本で最も美しい村」
小砂トレラン2015開催

那珂川町合併10周年を記念して、山の中や自然の中を走るトレイルランニング(トレラン)が小砂地区で行われました。

ミドルコース(約20km)・ショートコース(約7km)・ハイキングの三つのコースが開催され、町内外から多くの方が参加しました。ミドル・ショートコースの上位入賞者には、小砂焼きで作られた優勝カップや小砂ホテル米などの賞品が藤澤実実行委員長から手渡されました。

また「お母ちゃんCafe」による地元食材を使った田舎料理もふるまわれ、参加者のみなさんは美味しい料理に舌鼓を打っていました。

4年ぶりに3台の屋台・山車が大内地区内を巡行

大内の戸隠神社秋季例大祭が10月10日・11日に行われ、屋台と山車が4年ぶりに地区内を巡行しました。

江戸時代に作られたという下組の彫刻屋台と飾り人形をつけた仲組、上組の山車が練り出し、大勢の氏子に引かれながら大内地区内を巡行し、馬頭東小学校に3台が勢ぞろいしました。その後、宵祭が行われ、模擬店やカラオケ、余興などで大いに盛り上がっていました。余興の最後には、各地区のお囃子が披露されました。会場にはこの日のために帰省した方も多く、終始賑わいを見せていました。



第10回小砂野焼祭

藤田製陶所を会場に10月17日、第10回小砂野焼祭が開催されました。

藤田眞一実行委員長から「みなさんのおかげで毎年開催することができ、楽しいひとときを過ごしていただください」と挨拶があった後、縄文式の火入れが行われ、祭りが始まりました。焼き上がるまでの間、小川リコーダー愛好会によるリコーダーアンサンブルやOHIOゴスペルクワイヤーによる合唱など様々なアトラクションが開催されました。「野焼き踊りコンテスト」では「なかちゃん音頭」に合わせ、参加者が思い思いに踊り、楽しいひとときを過ごしました。



こどもまつり開催

地域の子どもを対象とした「こどもまつり」が10月17日に小川総合福祉センター多目的集会室で行われました。「こようまの会」主催のこの事業は、親子とのふれあいを目的に毎年行われています。会場には、たくさんの親子が訪れ、ヨーヨーつりやペットボトルボーリングなど様々な遊びに挑戦していました。



こんなこと
やっています

このコーナーでは、健康福祉課で行っている事業についてご紹介します。

～ 11月 は児童虐待防止推進月間です～ 「もしかして」あなたが救う小さな手

●児童虐待防止対策

現在、親などによる子どもの虐待が深刻な社会問題になっています。「すべての児童は、心身ともに健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される」と児童憲章にうたわれているようにすべての子どもが虐待を受けずに、健やかに成長できる社会を目指しています。

●虐待とは…

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置する、病気で病院に連れていけないなど
心理的虐待	言葉による脅し、無視、他の兄弟と著しく差別する、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう など

●乳幼児揺さぶられ症候群

～赤ちゃんを激しく揺さぶらないで～

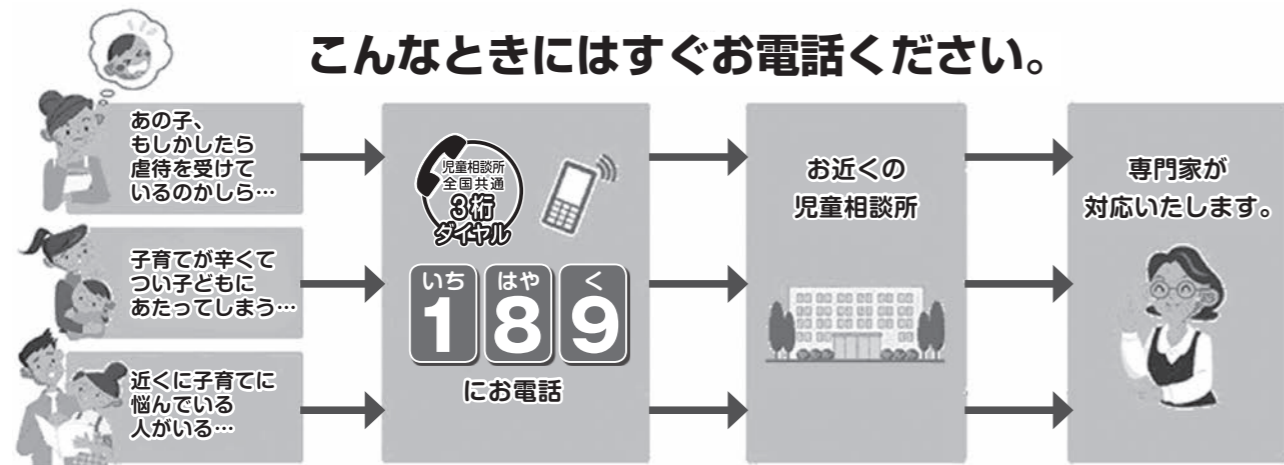
赤ちゃんがなにをしても泣きやまないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こりえます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもは激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落としたりすることもあります。赤ちゃんを安全なところに寝かせて、その場を少しの間でも離れ、自分をリラックスさせましょう。

オレンジリボンは、
児童虐待防止の
シンボルマークです。



問い合わせ 健康福祉課 ☎0287-92-1119

こんなときにはすぐお電話ください。



子育て支援センター わがあゆ ☎0287-96-5223

☆冬の健康講座☆

11月18日(水) 10:30～11:30

冬の病気からお子さんを守るための予防策や乾燥から守るスキンケアなどを保健師さんから学びましょう。

講師 保健師

申し込み 11月13日(金)まで

☆親子ピクス☆

11月25日(水) 10:30～11:30

親子で楽しく体を動かして、リフレッシュをしましょう。

講師 玉木尚子先生

服装 活動しやすい服装で来てください。

場所 すこやか共生館(多目的集会室)

申し込み 11月20日(金)まで

☆みんなで遊ぼう☆

みんなで一緒に子育てを楽しみましょう。

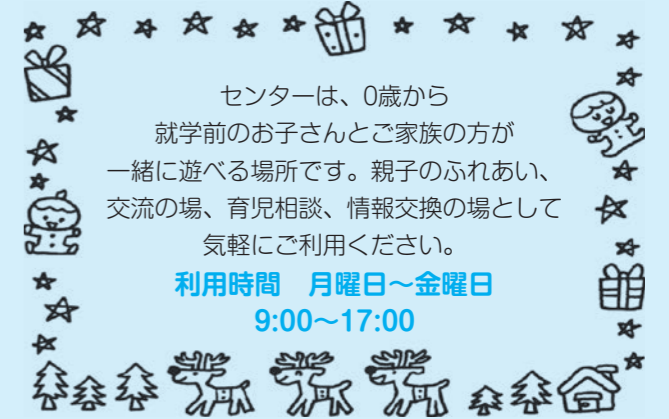
開始時刻10:30～

11月20日(金) 2歳児集まれ!!

11月27日(金) 3歳児集まれ!!

12月 4日(金) 0歳児集まれ!!

12月11日(金) 1歳児集まれ!!



センターは、0歳から就学前のお子さんご家族の方が一緒に遊べる場所です。親子のふれあい、交流の場、育児相談、情報交換の場として気軽にご利用ください。

利用時間 月曜日～金曜日
9:00～17:00

☆子育て相談☆

12月 2日(水) 10:00～12:00

お子さんを遊ばせながら大喜先生とお話しませんか?気軽に遊びに来てください。

申し込み 11月27日(金)まで

☆親子料理教室☆

12月 9日(水) 10:30～12:00

お子さんと一緒に料理教室に参加して、楽しく“食”への関心を育てましょう。

先着 5組

申し込み 12月 4日(金)まで

健康管理センターからのお知らせ

きらきらベビー

12月の内容はスクラップブックです。赤ちゃんの写真、家族の写真を可愛くデコレーションして残してみませんか?

日時: 12月15日(火) 午前10時～11時30分

場所: 健康管理センター

内容: スクラップブック

持ち物: 写真(3～5枚程度。切り抜いてもいいもの)、シール、リボン等デコレーションしたいもの

料金: 材料費100円がかかります

※事前の申し込みが必要です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

問い合わせ: 健康管理センター ☎0287-92-1188

インフルエンザ予防接種が始まりました

対象者:

- ・接種当日、満65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満の方であって、心臓・じん臓・呼吸器・免疫機能の障害で、身体障害者手帳1級をお持ちの方

接種期間: 平成28年2月29日(月)まで

(12月末までの接種をおすすめします)

料金: 無料(4500円は町が負担します)

接種方法: 町内医療機関で接種希望の方は、予約し接種して下さい。

町内医療機関: 飯塚医院・上野医院・坂本クリニック・白寄医院・高野病院・佐藤医院・鈴木整形外科

※町外の医療機関や施設で接種希望の方は、接種を受ける前に必ず健康管理センターへ連絡してください。



図書館コーナー

ホームページ <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/40library/index.html>

小川図書館

JVCのおはなし会

・11月28日(土)午後2時～
・場所 小川図書館 絵本コーナー
ジュニアボランティアズクラブの方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。
おはなしの後は、紙皿で「シーソー」を作ります。

小川おはなし会

・12月5日(土)午前10時30分～
・場所 小川図書館 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが絵本を読んでもくれます。
おはなしの後は、紙皿で「クリスマスリース」を作ります。

小川図書館 11月21日～12月19日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分～午後6時	22	23	24	25	26	27	28
土日 午前9時～午後5時	29	30	12/1	2	3	4	5
☎0287-96-2335	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19

馬頭図書館 11月21日～12月19日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分～午後6時	22	23	24	25	26	27	28
土日 午前9時～午後5時	29	30	12/1	2	3	4	5
☎0287-92-5015	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19

馬頭図書館

たのしい絵本と紙しばいの会

・11月19日(木)午前10時30分～
・12月 3日(木)午前10時30分～
・場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子でご参加ください。

高校生ボランティアのおはなし会

・11月15日(日)午後2時～
・場所 馬頭図書館 児童室
馬高ボランティア部の方たちがたのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。
おはなしの後は、トイレットペーパーの芯で「おもしろめがね」を作ります。

婦人ボランティアのおはなし会

・12月12日(土)午後2時～
・場所 馬頭図書館 児童室
おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。
おはなしの後は「クリスマス飾り」を作ります。

読書会

・12月9日(水)午後1時30分～
・場所 馬頭図書館・視聴覚室
・テキスト「余命」 五木 寛之／著
和やかな雰囲気です。語りあっています。
興味のある方はお気軽にどうぞ。

寄贈 10月20日受付分まで

- 図書館へ
- 図書「朝鮮とは何か」匿名(大山田上郷)
- 図書「図書館の主11巻」匿名
- 教育文化基金へ
- 2万円 山本 直哉様(兵庫県神戸市)
- 1万円 井上 美奈子様(新潟県加茂市)
- 1万円 相澤 毅志様(埼玉県川口市)
- 1万円 和田 義夫様(青森県上北郡東北町)
- 奨学金へ
- 1万円 村山 雄輔様(千葉県千葉市)
- 1万円 山田 孝幸様(愛知県春日井市)
- 2万円 磯田 佐知子様(三重県松坂市)
- 1万円 原田 嗣丈様(鹿沼市)
- 1万円 相原 達郎様(神奈川県海老名市)
- 1万円 高野 明人様(新潟県長岡市)
- 1万円 佐野 優子様(京都府京都市)
- 1万円 八木 哉幸様(静岡県掛川市)
- 福祉基金へ
- 10万円 匿名
- 3万円 高野 譲司様(東京都荒川区)
- 1万円 奥田 直広様(東京都杉並区)
- 1万円 進士 佳弘様(静岡県島田市)
- 2万円 堀江 義則様(東京都文京区)
- 1万円 吉岡 伸洋様(福井県福井市)
- 社会福祉協議会振興基金へ
- 2万円 益子 和弘様(健武93回)
- 10万円 井面 明彦様(馬頭)
- 3万円 益子 重夫様(大山田下郷)
- 2万円 高野栄子カラオケ教室様(那須烏山市)
- 2万円 (株)関東フーズ様(健武)
- 1万円 匿名(492回)
- 7,500円 鈴木建設(株)サヤ焼き ボランティア隊様(富山)

広報文芸

俳句

捨案山子母の形見の緋着て
湿地茸の美脚に心躍りけり
紺青の空押し上げる曼珠沙華
望の月銀の折鶴翔たんすとす
年寄の日とは失敬まだ**卒寿**
秋出水人載する屋根搬びけり

短歌

収穫の粉袋運ぶトラックに幾度も出会う秋の夕暮
青空を背に夕映えの電線にキの字連ねて秋あかね翹う
焼き鮎の串刺し二本頂きぬ足弱き犬と分けて食みたり
忠節なる盲導犬に矢を射るはあ人だなしと言うに値す
広き屋敷誇りて帰郷せしかの日重荷になるなど夢想だにせず

川柳

山彦に勇氣もらった登山靴	小砂	笹沼	季子
庶民には見えぬ三本矢の成果	大内	郡司	正幸
ケンカした日の夕食を手抜きする	馬頭	阿久津	紀子
どれどれと人が覗けば見たくなり	小川	平澤	照雄
世渡りへ嘘もつきます媚も売る	谷田	岡崎	甫子

一般書

『大河ドラマと日本人』



星亮一・一坂太郎／著
ふたりの歴史作家が戦後70年の断面でもある大河ドラマの意味合い、主要作品が生まれた時代背景とその評価について、互いの歴史観を交えながら大いに論じ合う。

新着図書

那珂川町図書館

児童書

『きかんしゃトーマス大図鑑』



ポプラ社／刊
2015年で原作出版70周年を迎える「きかんしゃトーマス」。トーマスと仲間たちの最新情報を一挙公開。トーマス誕生秘話や、アレクシリーヌと謎のエピソードも掲載。

- ◇ 『つずら大名』 梶中 恵／著
- ◇ 『我が家のヒミツ』 奥田 英朗／著
- ◇ 『薬石としての本たち』 南木 佳士／著
- ◇ 『職業としての小説家』 村上 春樹／著
- ◇ 『サワコの朝』 阿川 佐和子／著
- ◇ 『虚栄』 久坂部 羊／著
- ◇ 『ふなふな船橋』 吉本 ばなな／著
- ◇ 『闘つ君の唄を』 中山 七里／著
- ◇ 『帰蝶』 諸田 玲子／著
- ◇ 『和モダン手づくり年賀状』 日貿出版社／編
- ◇ 『クックパッドのおいしい厳選！魚介レシピ』 クックパッド株式会社／監修
- ◇ 『新幹線から見える日本の名城』 加藤 亜紀／著
- ◇ 『病気になるまえに全身ストレッチ』 中野シエームス 修一／監修

- ◇ 『はなちゃんのみそ汁』 安武 信吾／原作
- ◇ 『かこのついで』 とよた かずひこ／著
- ◇ 『みてー』 高島 那生／著
- ◇ 『テレビのするやすみ』 村上 しづこ／作
- ◇ 『だておさむるだもん』 サトシン／作
- ◇ 『がっこうのおはけすかた』 斉藤 洋／作
- ◇ 『びっぴつえんはおおさわぎ』 二宮 由紀子／作
- ◇ 『はすかしがりのバナナくん』 岡田 よしたか／作
- ◇ 『さかなだてってねむるこぐす』 伊藤 勝敏／写真
- ◇ 『よしよし』 三浦 太郎／作
- ◇ 『ルルとララのミルクプリン』 あんびる やすこ／作

紙面の都合上、新着資料の紹介は、一部のみとなっております。
図書館ホームページから、新着図書の検索ができます。
http://www.e-toshok.com/nakagawa/pc/pcc00301.aspx

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	企画番組・文字放送
13:30	
14:00	文字放送
14:30	
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	サイエンスバトル
17:30	THE MAKING
18:00	企画番組・文字放送
18:30	
19:00	NewsなかがわTOWN
19:30	栃木県提供番組
20:00	
20:30	サイエンスフロンティア21
21:00	NewsなかがわTOWN
21:30	企画番組・文字放送
22:00	
22:30	NewsなかがわTOWN
23:00	文字放送
23:30	
0:00	
0:30	NewsなかがわTOWN
1:00	文字放送
朝まで	

【お知らせ】

都合により予告なく番組を変更することがあります。EPGでの確認をお願いします。

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
11/9～11/15	第10回 南那須地区音楽祭 (前編)
11/16～11/22	第10回 南那須地区音楽祭 (後編)
11/23～11/29	馬頭中央保育園運動会
11/30～12/6	馬頭南保育園運動会
12/7～12/13	大内保育園運動会

J-ALERT (全国瞬時警報システム)
全国一斉試験のお知らせ

J-ALERT(全国瞬時警報システム)の全国一斉試験を行います。音声告知機および屋外スピーカーから試験音声流れますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時 11月25日(水) 午前11時ごろ
問い合わせ 総務課 ☎0287-92-1111

平成28年度那珂川町奨学生
募集のお知らせ

募集定員及び貸与額

- ・高等学校奨学生 5名程度(月額13,000円)
- ・短大(専門学校)奨学生 2名程度(月額30,000円)
- ・大学奨学生 2名程度(月額30,000円)

※奨学金の返済(無利子)あり

募集期間

11月19日(木)～12月18日(金)

申し込み・問い合わせ

学校教育課 ☎0287-96-2114

平成28年度
那珂川町菊池俊男奨学金
奨学生募集のお知らせ

募集定員及び給付額

- ・高等学校奨学生 7名(月額10,000円)
- ・大学奨学生 3名(月額25,000円)

※奨学金の返済は不要

募集期間

11月19日(木)～12月18日(金)

申し込み・問い合わせ

学校教育課 ☎0287-96-2114

栃木県市町村総合事務組合
職員採用試験のご案内

職種・採用予定人数

一般事務 1名

受験資格 昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方

日程

第1次試験 12月13日(日)

試験内容 第1次試験 教養試験(高等学校卒業程度)・適応性検査

会場 栃木県自治会館

申込受付期間

11月16日(月)～11月26日(木)
(土日・祝日を除く)

詳しくは、下記へお問い合わせください。

問い合わせ 県市町村総合事務組合 ☎028-625-3011

平成28年度塩谷・南那須地区
公立小中学校県採用・市町採用
非常勤講師の募集について

募集の条件等

- ・健康でやる気のある方
- ・教員免許状所有の方
- ・塩谷・南那須地区内へ通勤可能な方

募集期間 平成28年1月中旬まで

採用について 書類選考・面接の上、3月上旬頃までに連絡します。

申し込み方法

塩谷南那須教育事務所のホームページにある履歴書又は市販の履歴書に必要事項を記入の上、下記へ送付してください。

申し込み・問い合わせ

〒329-2163 矢板市鹿島町20-22
塩谷南那須教育事務所
☎0287-43-0176 FAX 0287-43-0535

第32回黒羽矯正展
開催のお知らせ

日時 11月23日(月・祝)

午前9時～午後3時

内容 施設内見学、刑務所作業製品の展示販売、イベント、バザーなど

場所 黒羽刑務所

問い合わせ

黒羽刑務所 ☎0287-54-1198

11月はSマーク標準営業約款
普及登録促進月間です

理容店、美容店、クリーニング店、めん類業飲食店、一般飲食店のお店選びは、厚生労働大臣認可のSマーク登録店で!!



問い合わせ

公益財団法人栃木県生活衛生営業指導センター ☎028-625-2660

「国の教育ローン」
のお知らせ

国の教育ローンは高校・大学等へ入学または在学する学生・生徒の保護者向けの公的融資制度です。

融資限度額

学生・生徒1人につき350万円

利率

年2.15%(平成27年10月1日現在) 融資対象の学校と利用できる世帯の年収に要件があります。詳しくは下記へお問い合わせください。

問い合わせ 国の教育ローンコールセンター ☎0570-008-656

または☎03-5321-8656

宇都宮共同高等産業技術学校
(職業訓練校)生徒募集のご案内

対象 各学科に関連する事業所等に就職している方で、雇用保険又は建設業の一人親方等の労災保険に加入している方(加入予定者も含む)。再就職の準備中の方、フリーターの方など。

募集内容

学科	定員	期間
木造建築科	10名	3年
建築設計科	10名	2年
広告美術科	10名	2年
フラワー装飾科	20名	2年

募集期間

平成28年3月19日(土)まで

問い合わせ 宇都宮共同高等産業技術学校(火～土曜日 午前10時～午後4時)☎028-622-1271

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
看護学生募集(一般入試)
のお知らせ

募集人員

40名(高校推薦・社会人含む)

受験資格

平成28年3月に高等学校卒業見込みの方・高等学校を卒業している方又はこれと同等の資格を有する方・修業期間中、勉学に専念できる方

修業年限 3年(全日制)

試験日 12月19日(土)

試験会場 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校(塩谷病院敷地内)

願書受付期間

11月27日(金)～12月11日(金)

入学願書を希望される方・詳しい内容については、下記へお問い合わせください。

問い合わせ

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 事務部 ☎0287-44-2322

とちぎの元気な森づくり
バスツアーのお知らせ

開催日時

11月29日(日)午前10時～午後3時

対象

県内在住の方。30名程度(先着順) 参加費 無料(昼食代は自己負担)

主な見学先

- ①よろこびの森(小砂地区)
- ②カタクリの里(三輪地区)
- ③奥山整備事業現場(薬利地区)

服装・持ち物等

汚れてもよい服装、歩きやすい靴、帽子、雨具、飲み物等
その他 ・旅行保険に加入します
(主催者負担)

・昼食場所はそば店ですので苦手な方は弁当を持参してください

募集期間 11月17日(火)まで

申し込み・問い合わせ

県北環境森林事務所

☎0287-23-6363

午前8時30分～午後5時(平日のみ)

なす風土記の丘資料館
からのお知らせ

●なす風土記講座(第6回)

内容 「那須のゆりがね、那須の鉄」

日時 11月22日(日)

午後1時30分～3時

場所 那珂川館講堂

講師 金子智美(当館学芸員)、鈴木志野(当館学芸員)

※参加費は無料です。

●第23回特別展 那須の歴史をひもとく I 「那須官衙の時代 - 律令期地域社会の移り変わり - 」

期間 11月23日(月・祝)まで

場所 第一会場：湯津上館

第二会場：那珂川館

●学芸員による展示解説

期日

11月23日(月・祝)午後1時30分～

場所 湯津上館 参加費 無料

定員 20名(予約不要)

●特別陳列 えと展「申を考古学する」

会期 12月12日(土)～平成28年1月17日(日)

会場 那珂川館

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

●古代文字講座「古代文字を学んで消しゴムはんこをつくろう！」

期日 12月12日(土)

午前9時30分～12時

会場 那珂川館講堂

講師 小勝雅明氏

定員 30名(要予約)

参加費 300円

持ち物 彫刻刀またはカッター

●学芸員による展示解説

期日 ①12月12日(土)

②平成28年1月11日(月・祝)

各午後1時30分～

開催場所 那珂川館展示室

参加費 無料

定員 20名(予約不要)

申し込み・問い合わせ

なす風土記の丘資料館

☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

交流学习発表会「こぶし祭」
開催のお知らせ

日時 11月21日(土) ※雨天実施
午前9時35分～午後2時25分
場所 県立南那須特別支援学校
体育館及び各教室
内容 演技発表、製品販売とイベント、作品展見学等
問い合わせ 県立南那須特別支援学校
☎0287-88-7571

宇都宮メディア・アーツ専門学校
4コマ漫画
馬頭温泉郷



まんがアート科
小池 春菜さん

八溝山周辺地域定住自立圏の
広域無料法律相談のお知らせ

日時 12月10日(木)
午後1時30分～4時30分
会場 トコトコ大田原3階市民交流センター
定員 18名(事前予約制)
対象者 那珂川町、大田原市、那須塩原市、那須町、矢祭町、大子町の住民
内容 栃木県弁護士会に所属する弁護士(2名)が相談に応じます。
※相談時間は、1人20分
申し込み 12月3日(木)から相談日前日までに、下記まで電話にてご予約ください。定員になり次第、受付は終了します。
申し込み・問い合わせ 大田原市総合政策部総務課総務法規係
☎0287-23-1111

下水道への接続はお済みですか？

町では、市街地とその周辺地域を中心として、下水道の整備を行っています。下水道は生活排水(洗濯、お風呂、トイレのし尿、台所の水等)を浄化し、きれいになった水を川に放流しています。
○下水道を利用することで
・川の水がきれいになります。
・水洗トイレが使えます。
・汚れた水が側溝へ流れなくなり、悪臭や蚊、ハエの発生を防ぎます
下水道区域のみなさんに利用していただかなければ、水路の汚れや悪臭はなくなりません。生活環境をより良いものにするためにも、1日も早く下水道に接続くださるようお願いいたします。
また、下水道の区域以外にお住いの方は、浄化槽を新たに設置する場合、補助金制度をご利用頂けます。
問い合わせ 上下水道課
☎0287-92-2002



馬頭広重美術館
ワークショップのご案内

第4回「小砂焼き挑戦！」
那珂川町の伝統的焼物『小砂焼』でマグカップを作りましょう。
開催日時 11月29日(日)
午後1時30分～3時
参加費 1000円(材料費相当)
定員 12名(先着順)
場所 馬頭広重美術館 視聴覚研修室
講師 藤田真一先生
申し込み・問い合わせ 馬頭広重美術館 ☎0287-92-1199

11月は
『労働保険適用促進強化期間』です

労働保険は雇用保険と労災保険を総称したものです。労働者を一人でも雇用する事業所はすべて加入することになっています。お済みでない事業主の方は、すぐに加入手続きを行ってください。未手続事業に対しては、職権成立、認定決定をすることとなります。
問い合わせ 宇都宮公共職業安定所
☎028-638-0369
宇都宮労働基準監督署
☎028-633-4251

那珂川町合併10周年記念
花えみのつどいのお知らせ

日時 12月13日(日)
午後1時～3時(12時30分開場)
場所 小川総合福祉センター
あじさいホール
内容 1部 まほろばがたり会員発表
2部 美寿々すみこ 唄語り
定員 300名(定員になり次第締め切り)
入場料 無料ですが、入場券が必要です。下記へご連絡ください。
申し込み・問い合わせ まほろばがたり 渡辺恵子
☎0287-96-2668



こんにちは、地域おこし協力隊の小鮒千文(こなまぢんぶん)です。家族三人でこの町に引っ越して半年が経ちました。当初は環境の変化になかなか馴染めずにはいましたが、桜色の春、ひぐらしの声響く夏を越えて、黄金色の秋になり、ようやく日々暮らしや季節の移ろいを楽しめるようになりました。初秋には、少しずつ野菜の収穫を迎え、直売所に卸せるほどになりました。大変なこともありましたが、地域の方々の温かい人柄に支えられながら半年を迎え



ることが出来たのだと感謝しています。里山での暮らしを継続させるには思いだけでなく具体的な知恵や経験、人の繋がりが必要なのだと実感しました。
地域おこし協力隊としての半年間は、食にまつわる仕事の経験を活かし、イベントのお手伝いや特産品を認定してまとめたブランド冊子の取材や制作を行いました。那珂川町がどんな町なのか把握するため様々な方とお会いしたり、地域のイベントへ参加したりしました。その中で、人と人の繋がりが(コミュニティ)が大切だと感じ、10月より次世代型コミュニティ作りのお手伝いをすべく準備をはじめました。将来的

に地域内外の人と人が繋がるようなコミュニティのプラットフォームを目指しています。その他には、町の農産物や地域資源を活かしたオリジナルの特産品の企画開発・販売につなげられるように「那珂川町農村生活研究グループ」や「農産物の6次化」の講習会で勉強をしています。12月からは「広報なかがわ」で食にまつわるコラムを掲載します。テーマ別にほぼ月一回のペースで那珂川町の食材を活かしたレシピや旬の食情報綴る予定ですので、どうぞお楽しみに。

ゆるキャラグランプリ® 2015
投票は11月16日(月)まで
応援よろしくお願いします♡

永森 優奈	寺澤 心美	手束 想	益子 梓	北條 愛花	関 柊星	菊池 唯華	(氏名)(父母の名)(住所)
郁恵	智	未	美	奈	靖	将	秀
小川	小川	小川	小砂	大山上郷	大内	矢又	祐一

11月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男	8,925人 (-7)
女	8,733人 (-17)
計	17,658人 (-24)
世帯数	6,123 (10)

()内は前月との比較

八木 博子	佐竹 セキ	柴田 朝	川上 正	丸山 好美	横山 一男	星 ミトリ	川和 マスエ	小澤 堅志	平塚 幸江	小室 甲子	小泉 勝子	磯 勘一郎	櫻井 ハル	戸井田 裕男	塩澤 輝美	星 ヨシ	星 ハツイ	(氏名)(年齢)(住所)
92	90	86	58	85	79	90	91	66	85	91	72	90	97	80	64	93	91	
薬利	片平	谷田	小川	小川	大内	大内	谷川	富山	松野	北向	小口	小口	和見	矢又	健武	馬頭		

広報 Koko Gallery
展示室

第122回

秋季特別展 没後100年 小林清親展
—新しい時代の息吹と浮世絵の終焉—

猫に追われて明るい光を放つ提灯に逃げ込んだねずみ。尻尾を押さえつけられ、まさに絶体絶命の瞬間です。口先が提灯を突き破り、

提灯の中で焦っている様子が目に浮かびます。

光と影が複雑な色合いで表現されているこの「猫と提灯」という作品は、まるで油絵や銅版画のように見えますが、実は木版画で作られています。

「猫と提灯」は、明治10年(1877)に明治政府主導で行われた第1回内国勲業博覧会に出品するために作られました。これを博覧会に出品したのは版元の松木平吉という人です。版元は、今でいう出版社と本屋を兼ねた存在で、プロデューサーでもありました。清親は松木平吉の依頼で洋画風の原画を描き、その絵をもとに彫師が板を彫り、摺師が版画に仕上げました。摺り重ねた回数はなんと35回!前代未聞の凝りようです。

博覧会に出品された点数は全部で84,352点で、優秀作には賞牌や褒状が授与されました。松木平吉も褒状を授与された一人です。厳密に言うと、褒状は「錦絵ならびに絵本、団扇絵」を作成する活動に対してのもので、松木を代表とする22名の版画制作関係者のグループに与えられました。清親の「猫と提灯」は、グループのリーダーであった松木平吉が、当時の木版画における最先端かつ最高技術を誇示するためのデモンストレーションとして制作されたものだったのです。

明治時代になると西洋から写真やリトグラフ、エッチング、油絵などの新しい技術が海外から入ってきて、木版画はだんだんとその地位が脅かされてきました。やりすぎなほど手が掛けられたこの作品には、日本の浮世絵が、それらに負けないものだという主張や制作者たちの気概が感じられます。



「猫と提灯」 小林清親

松木平吉が所有していた版木は「開運!なんでも鑑定団」に登場する浮世絵の鑑定士、渡辺章一郎さんの祖父、庄三郎さんの手に渡りました。当館で所蔵している「猫と提灯」は、その版木を使って昭和17年に摺られたものです。この版木一式は今も渡辺版画店に残っています。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子

【会 期】

後期：11月23日(月)まで

【開館時間】

午前9時30分より午後5時まで
(但し入館は午後4時30分まで)

【広重紅葉祭りのお知らせ】

毎年恒例の「広重紅葉祭り」が11月15日(日)に行われます。当日は、広重美術館の入館料が無料になりますので、ぜひご来館下さい。

【休 館 日】

月曜日・祝日の翌日

【入 館 料】

大人 700円(630円)

高・大学生 400円(360円)

※()は20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

平成26年度 那珂川町観光写真コンテスト受賞作品



入選「御前岩の秋」杉本 静さん(片平)



入選「佳日」

江川 清さん(宇都宮市)

